

別記様式第2号

<p style="text-align: center;">災 害 応急対策用 原子力災害 国民保護措置用</p> <p style="text-align: center;">規 制 除 外 車 両 事 前 届 出 書</p> <p style="text-align: center;">① ○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日</p> <p>大阪府公安委員会 殿</p> <p style="text-align: right;">② 届出者住所 (電話) 氏名</p> <p style="text-align: right; color: red;">○○市○○町○丁目○番○号 ○○-○○○○-○○○○ ○○株式会社 ○○支社 支社長 大阪 太郎</p>	<p style="text-align: right;">() 第 号</p> <p style="text-align: center;">災 害 応急対策用 原子力災害 国民保護措置用</p> <p style="text-align: center;">規 制 除 外 車 両 事 前 届 出 済 証</p> <p>左記のとおり事前届出を受けたことを証する。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">大阪府公安委員会 印</p>		
番号標に表示されている番号	③ ○○○○○○○○○○	<p>(注)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 災害対策基本法、原子力災害対策特別措置法又は武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づく交通規制が行われたときには、この届出済証を最寄りの警察本部、警察署、交通検問所等に提出して所要の手続を受けてください。 2 届け出内容に変更が生じ又は本届出済証を亡失し、滅失し、汚損し、破損した場合には、届出を行った警察本部又は警察署に届出て再交付を受けてください。 3 次に該当するときは、本届出済証を返納してください。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 規制除外車両に該当しなくなったとき。 (2) 規制除外車両が廃車となったとき。 (3) その他、規制除外車両としての必要性がなくなったとき。 	
車両の用途（緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名）	④ 記載例 災害現場において、医師が医療に従事するため。 医薬品、医療機器等を輸送するため。 災害現場で道路啓開作業を行うため。 等		
車 両 の 使 用 者	住所		⑤ ○○○市○○町○丁目○番○号 (○○) ○○○局 ○○○ 番
	氏名又は名称		○○株式会社 ○○支店
活動地域	⑥ ○○○○		
<p>(注) この事前届出書を作成して、当該車両を使用して行う業務の内容を疎明する書類を添付の上、警察本部又は警察署に提出してください。</p>			

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

規制除外車両事前届出書の記載要領及び注意事項

- ① 申出年月日
申出日を記載します。
- ② 申出者
申出者が会社や団体の場合は、代表者や車両の使用者又は管理責任者の氏名、会社等の名称、所在地を記載します。
- ③ 番号標に表示されている番号
自動車登録番号（ナンバー）を記載します。
- ④ 車両の用途（緊急輸送を行う車両にあつては、輸送人員又は品名）
処理すべき事務又は業務等を具体的に記載します。
- ⑤ 車両の使用者
自動車検査証等に記載又は登録されている「使用者の住所」、「使用者の氏名又は名称」及び「使用者の事務所の連絡先」を記載します。
- ⑥ 活動地域
活動が見込まれる地方名や都道府県名等を記載します。